

2021年3月22日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ

## 令和2年度「なでしこ銘柄」への選定について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 亀澤<sup>かめざわ</sup> 宏規<sup>ひろのり</sup>、以下MUFG）は、本日、経済産業省・東京証券取引所による令和2年度「なでしこ銘柄」に選定されました。



「なでしこ銘柄」は、女性活躍推進に優れた上場企業を、「中長期の企業価値向上」を重視する魅力ある銘柄として投資家に紹介することを通じて、企業への投資を促すとともに、企業の取り組みを一層加速させる目的で、平成24年度から実施されています。

「なでしこ銘柄」への選定は、MUFG およびグループ3社<sup>[1]</sup>の女性活躍推進に係る積極的な取り組みが高く評価されたことを示すものです。

具体的には

- ・ 国内全社員を対象にしたアンコンシャス・バイアスに係る研修の継続開催
- ・ 社員一人一人の事情や意向を把握し、適性を踏まえた業務分担ならびに評価・登用が重要であることへの理解浸透を促す管理職向け研修・ワークショップなどの継続実施
- ・ 性別を問わず仕事と育児を両立できる職場づくりを企図した男性育休取得推進の本格展開などを通じ、女性登用の母集団拡大・着実なキャリア形成を促進している点が評価されました。

企業の長期的な成長に必要な観点として、ESGへの取り組みの重要性が高まる中、今後もMUFGは、グループ社員一人一人が能力を発揮できる環境を整えるべく、インクルージョン&ダイバーシティの推進に向けた取り組みを強化してまいります。

[1] 株式会社三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行株式会社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

以上